

## 技術等級の取得について

(公財) 日本ソフトテニス連盟の「技術等級制度規程」からの抜粋

(目的)

第1条 技術等級制度は、つぎの目的をもって行うものとする。

- (1) ソフトテニスを愛好する者に自己の実力を確かめ、更に技術を向上するための目標を与える。
- (2) ソフトテニスの指導体系を確立する。
- (3) 公益財団法人日本ソフトテニス連盟および各加盟団体の健全な財政を確立する。

(等級区分)

第2条 等級区分を次のとおりとする。

Master	(Ma)
Expert	(Ex)
Senior Expert	(S-Ex)
Specialist	(Sp)
Senior Specialist	(S-Sp)
1 級	
2 級	
3 級	
4 級	

Master (Ma)は、Expert (Ex)・SeniorExpert (S-Ex) あるいは Specialist (Sp)・Senior Specialist (S-Sp) 保持者の中で、特にソフトテニス界に功労のあった45歳以上の者とし、支部からの推薦に基づき、日本連盟が認定する。SeniorExpert (S-Ex)・Senior-Specialist (S-Sp)は、各種大会における年齢種別が50歳以上の部に適用される。

(受級資格)

第3条 技術等級の認定を受けようとする者は、日本連盟に会員登録した者でなければならない。

(認定方法)

第4条 技術等級の認定は、別表第1（大会実績に基づく認定基準）に基づき日本連盟が認定する。

なお、大会実績による申請は、当該大会終了後1年以内とする。

- (1) Expert、Senior-Expert、Specialist及びSenior-Specialistは大会実績のみにより認定する。
- (2) 1級～4級までは検定会又は大会実績により認定する。

大分県ソフトテニス連盟では、技術等級の取得を奨励しています。

技術等級は①検定会または②大会実績にて認定されますが、県連盟では①は行っていません。

大会実績に基づく認定基準が別表1（次ページ）に定められていますので、希望者は大会後に事務局まで申し出をお願いします。大会実績で申請する場合は、当該大会終了後1年以内に限りしますので、ご注意ください。

認定料

等級区分	日本連盟	支部(県)	合計	等級区分	日本連盟	支部(県)	合計
Master	20,000	10,000	30,000	1級	1,500	1,500	3,000
Expert	5,000	4,000	9,000	2級	1,000	1,000	2,000
Senior-Expert	5,000	4,000	9,000	3級	500	500	1,000
Specialist	3,000	3,000	6,000	4級	500	500	1,000
Senior-Specialist	3,000	3,000	6,000				

(別表第1)

## 大会実績に基づく認定基準

(令和2年2月改訂)

種別	大会名	技術等級					
		E x	S p	1級	2級	3級	4級
一般男女	全日本選手権大会	3 2	*大会の権威：参加資格をS p以上とする				
	全日本社会人選手権大会	1 6	3 2				
	全日本ミックス選手権大会	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>				
	全日本シングルス選手権大会	1 6	3 2				
	東・西日本選手権大会	8	1 6	3 2			
	各ブロック選手権大会	4	8	1 6			
	各ブロックシングルス選手権大会	<u>4</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>			
	各支部選手権大会		4	8	3 2		出場
	各支部シングルス選手権大会		<u>4</u>	<u>8</u>	<u>3 2</u>		出場
	各支部選手権大会地区予選					6 4	出場
35	全日本社会人選手権大会	8	1 6	3 2			
	全日本ミックス選手権大会	<u>8</u>	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>			
	東・西日本選手権大会	4	8	1 6			
	各ブロック選手権大会		2	8			
	各支部選手権大会			4	1 6		出場
	各支部選手権大会地区大会予選					6 4	出場
45	全日本社会人選手権大会	4	8	1 6	3 2		
	全日本ミックス選手権大会	<u>4</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>		
	東・西日本選手権大会	2	4	8	1 6		
	各ブロック選手権大会		2	4	8	1 6	出場
	各支部選手権大会			2	8	1 6	出場
	各支部選手権大会地区大会予選				2	8	出場
大学	全日本学生選手権大会	8	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>	<u>6 4</u>		
	全日本学生シングルス選手権	<u>8</u>	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>	6 4		
	東・西日本学生選手権大会	<u>4</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>		
	東・西日本学生シングルス選手権大会	<u>4</u>	8	1 6	6 4		
	各ブロック学生選手権大会	<u>2</u>	8	1 6	6 4		出場
	各ブロック学生シングルス選手権大会	<u>2</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>	6 4		出場
高校	全日本高校選手権大会	4	1 6	3 2			
	ハイスクールジャパンカップ (ダブルス)	4	1 6	3 2			
	ハイスクールジャパンカップ (シングルス)	<u>4</u>	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>			
	各ブロック高校選手権大会		4	8			
	各支部高校選手権			4	3 2		出場
	各支部高校シングルス選手権			<u>4</u>	<u>3 2</u>		出場
	各支部高校選手権地区予選				<u>4</u>	<u>3 2</u>	出場
	各支部高校新人戦				8	3 2	出場
	各支部高校新人戦地区予選					1 6	出場
中学	全国中学校大会		4	8	<u>1 6</u>		
	都道府県対抗全日本中学生 (ダブルス)		<u>4</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>		
	都道府県対抗全日本中学生 (シングルス)		<u>4</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>		出場

中学	各ブロック中学校選手権大会		<u>2</u>	<u>4</u>	<u>8</u>		
	各支部中学校選手権大会				8	3 2	
	各支部中学校シングルス選手権大会				<u>8</u>	<u>3 2</u>	
	各支部中学校選手権大会（地区予選）				<u>4</u>	<u>1 6</u>	出場
	各支部中学校新人戦				<u>4</u>	<u>1 6</u>	出場
	各支部中学校新人戦（地区予選）				<u>2</u>	<u>8</u>	出場
小学	全日本小学生選手権			2	8		
	全国小学生大会（5年生の部）				4	1 6	
	全国小学生大会（4年生以下の部）				2	8	
	全国小学生大会（6年生の部）シングルス			2	8		
	各支部小学生選手権大会				2	8	出場
	各支部小学生シングルス選手権大会				<u>2</u>	<u>8</u>	出場
	各支部小学生選手権大会（地区予選）					4	出場
JOC杯	U-20ダブルス	<u>2</u>	<u>4</u>				
	U-17ダブルス	<u>2</u>	<u>4</u>				
	U-14ダブルス		<u>2</u>	<u>4</u>			
	U-20シングルス	2	4				
	U-17シングルス	<u>2</u>	<u>4</u>				
	U-14シングルス		<u>2</u>	<u>4</u>			
ジュニア ジャパン カップ	U-20ダブルス	2	4				
	U-17ダブルス	<u>2</u>	<u>4</u>				
	U-14ダブルス		<u>2</u>	<u>4</u>			
	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	<u>2</u>	<u>4</u>				
	U-14シングルス大会		<u>2</u>	<u>4</u>			

《 シニア 関係 》

		S-Ex	S-Sp	1級	2級	3級	4級
シニア	全日本シニア選手権	4	8	1 6	3 2		
	全日本ミックス選手権大会	<u>4</u>	<u>8</u>	<u>1 6</u>	<u>3 2</u>		
	東・西日本シニア選手権	2	4	8	1 6		
	各ブロック・シニア選手権		2	4	8	1 6	
	各支部シニア選手権			2	8	1 6	出場
	各支部シニア選手権（地区予選）				2	8	出場

(注) : 出場数が15ペア(名)以内の大会には、4級を除き適用しない。4級は出場数に係らず認定できる。

1. 上記の認定基準は、各大会の出場数が最大認定数（1番右側の数字）の2倍以上の場合のみ適用される。
2. 出場数が最大認定数（一番右側の数字）の2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/2とする。
3. 出場数が最大認定数（一番右側の数字）の1/2に満たない場合は、全ての認定数を1/4とする。
4. 各支部における選手権大会と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。